

かめやま 見てある記



抱っこ紐のいろいろ

広報サポーター 磯崎 春菜さん



向い合い



前向き



おんぶ

市内には、四季折々の豊かな自然を感じることができる公園や、家族で楽しむことのできるイベントがあります。私も、家族で出掛けることができますが、そこで行き交う家族連れの姿を見ていてあることに気が付きました。

それは、子どもを抱くための「抱っこ紐」の使い方に、いろいろな種類があることです。

抱っこ紐の使い方を自分なりに調べると、大きく3つに分けることができました。

【抱っこ紐の使い方】

- ①お腹の前で抱っこして、保護者と子どもが向き合う使い方
- ②お腹の前で抱っこして、保護者と子どもが同じ方向を向く使い方
- ③背中でおんぶする使い方

そして、私の周りの保護者に使い方について話を聞くと、前で抱っこして向き合う方法は、「子どもの顔が見えて安心」や「そのまま授乳することができる」といった理由が聞かれました。また、子どもと同じ方向を向く使い方の人からは、「同じ景色が見れて会話が弾む」という意見を聞くことができました。一方で、「家事や仕事をするときには作業がしやすい」という理由で、背中でおんぶしているとの声も聞きました。

昔は、おんぶすることが多く見られましたが、今は、いろいろな子どもの抱き方を見ることができます。これからは、「お父さんやお母さんは、こんな気持ちかな?」、「お子さんは楽しそうに景色を眺めているかな?」と思いを巡らせてみたいと思います。

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



小林

千紗
千紗

ちゃん(右)
平成28年4月生まれ

令(中)
令和2年1月生まれ

さん(左)
平成24年11月生まれ

いつまでも3人仲良くね!



今岡

新太

くん
令和4年2月生まれ

毎日元気いっぱいです!